

# 技術開発部報告書情報シート

記入年月日:1999年3月1日

情報No.	K-99-1	情報区分	プラ処理協研究報告
-------	--------	------	-----------

題名 報告書名	ドイツのプラスチック包装廃棄物に関するLCA(要約)				
報告年月	1999年3月	ページ数	34	著者・出版元	プラ処理協

## 【キーワード】

処理方式		要素技術	メカニカルリサイクル、フィードストックリサイクル
樹脂類別		化学物質名	
形状別		用途別	容器包装プラスチック
法規制		国別	ドイツ

調査 研究 内容	<p>ドイツの容器包装廃棄物の収集・輸送・分別・処理（リサイクル）方法を埋立を基準にし、「製品バスケット方式」を利用して比較評価した。</p> <p>比較した処理方法は(1)流動床燃焼、(2)焼却、(3)固定床ガス化、(4)熱分解、(5)溶鉱炉、(6)水素化、(7)流動床ガス化、(8)メカニカルリサイクルである。</p>
調査 研究 結果	<p>エネルギー資源の消費、温室効果、富栄養化、酸性化、残滓有害廃棄物について評価を実施した。</p> <p>メカニカルリサイクルではボトルから洗剤、肥料用ボトルの製造及び、フィルムからの電線埋設管の製造が優位性を持ち、フィードストックリサイクルでは高炉利用、石油化学製品への熱分解及び流動床でのエネルギー回収が優位性を持っていることを確認した。</p>
備考	内部資料扱い